

なごや 市民活動通信

2019
8月号
No.79
無料

発行：名古屋市市民活動推進センター

INDEX

特集 名古屋市イーパーツリユースPC寄贈プログラム関連事業
「伝わるチラシ!コンテストvol.4」開催のお知らせ

センターニュース

名古屋市イーパーツリユースPC寄贈プログラム関連事業
「伝わるチラシ!コンテストvol.4」開催のお知らせ



第8回 名古屋市イーパーツリユースPC寄贈プログラム開催決定! まずは、関連事業「伝わるチラシ!コンテストvol.4」からスタート!

今年もやります。名古屋市イーパーツリユースPC寄贈プログラム。只今、関連事業「伝わるチラシ!コンテストvol.4」のエントリー作品を募集中です。

団体の自作であれば、過去のものでも、手書きのものでもエントリー可能です。

上位作品にはプロのデザイナーによるデザインについての講評や、プリンターなどの豪華副賞のチャンスも!?この機会に是非ご応募ください!

- 応募期間：7月13日(土)～8月24日(土)
- コンテスト：9月14日(土)(※出席必須)
- 応募方法：①団体名 ②担当者名 ③連絡先を明記の上、nagoya@sub.eparts-jp.org宛てに、チラシの電子データ(pdf推奨)を送付してください。



第8回名古屋市イーパーツリユースPC寄贈プログラム



リース期間が終了したパソコンをクリーニングして、市民活動団体・NPOに寄贈します!

「チラシやウェブでもっと広報したい!」「団体専用のパソコンが欲しい」「Windowsのサポートが切れてしまうので困る」など、パソコンが欲しい!という皆さま、是非ご検討ください。

- 応募期間：8月17日(土)～10月11日(金)(必着)
応募方法など詳細はこちらをご確認ください。
⇒ http://www.n-vnpo.city.nagoya.jp/news/reuse_pc8

■ 特集①

第7回「ぼらマッチ!なごや」開催報告&出展団体に突撃取材!

6月15日(土)愛知学院大学・名城公園キャンパスで第7回「ぼらマッチ!なごや」が開催されました。

この特集では、当日の様と、突撃取材にご協力をいただきましたぼらマッチ初出展団体の3団体を、写真とひとことメッセージでご紹介します!

この日は、ボランティアを募集している30団体と参加者の方の交流タイム、車いす体験・難聴者支援ボランティア・パラリンピックスポーツ「ボッチャ」の体験コーナー、コーディネーターによる相談コーナー、フェアトレード商品やお菓子を販売した「ぼらカフェ」などが行われました。

ご来場いただいた方からは、「自分の知らない活動を知ることができた」「体験コーナーが楽しかった」等様々なご意見をいただきました。

ご協力いただいた皆さん、ご来場いただいた皆さん、ありがとうございました。



体験コーナー(ボッチャ)



交流タイム

★ NPO法人 スマイル



◎どんな団体?

北区の西部医療センターの近くで、精神障害の方の施設・どんぐりの家を運営しています。和やかな雰囲気の施設です。

◎ボランティアしたい人に向けてひとこと!

精神疾患や精神障害を難しく考えず、お気軽に見学に来てください。

問合せ先 | TEL:052-917-5580

★ わいわいボランティア



◎どんな団体?

ゲーム・工作・料理をボランティアだけで企画、準備して子どもたちと一緒に楽しく遊べます。

◎ボランティアしたい人に向けてひとこと!

子どもが好きの方、ちょっと時間がある方、仲間がほしい方、一緒にボランティアしてみませんか?

問合せ先 | E-mail : yyvlt-recruit3@yahoo.co.jp
U R L : <http://www.yy-volunteer.com>

★ ビッグイシュー名古屋ネット



◎どんな団体?

ホームレスの方に雑誌販売の仕事を提供し、自立を支援する事業です。

◎ボランティアしたい人に向けてひとこと!

地味な仕事内容ですがホームレスの方が今日から始められる仕事の一つとして、ビッグイシュー名古屋ネットを応援してください。

問合せ先 | E-mail: bigissue_nagoya@yahoo.co.jp

■ 特 集 ②

エスディージーズ

SDGs (Sustainable Development Goals)、 「持続可能な開発目標」とは？

2015年9月、国連・持続可能な開発サミットにおいて、“誰一人取り残さない”という理念のもと、SDGsが採択されました。

貧困、紛争、プラスチックごみの海洋汚染など、今世界は地球規模の複雑な課題を抱えています。

SDGsは、みんなの暮らしが続けられるように、2030年までに世界がともに取り組むことが求められている17の目標です。

SDGsの達成には、世界の国、自治体、企業などはもちろん、わたしたち一人ひとりが知恵を出し合い、行動していくことが大切です。

そのためにも、NPO/市民活動団体の活躍が非常に重要です。

例えば、プラスチックごみの海洋汚染問題への活動は、SDGsの目標12、14など（※活動内容と取り組み方により異なります。）と関連する活動と捉えることができます。

団体の活動をSDGsの17の目標と照らし合わせてみてはいかがでしょうか。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 世界を変えるための17の目標



参考図書：「未来を変える目標：SDGsアイデアブック」、編著：一般社団法人Think the Earth、紀伊國屋書店

■ 5月の設立認証NPO法人

名称	目的
日本ラテンアメリカ開発協会 [中村区]	持続可能な開発目標（SDGs）への貢献を掲げ、主にラテンアメリカをはじめとする発展途上国の人々に対して、食を通じた国際協力に関する事業を行い、貧困ならびに飢餓に係る問題の改善や解決を図り、栄養状態の向上と食糧生産力の増進により、生活の向上に寄与する。
みらいサポートアカデミー [緑区]	ひきこもりの自立支援を通じ、ひきこもり当事者と発展途上国の人々に対して、双方を繋げることにより、自立支援と発展途上国の仕事の創出に関する事業を行い、ひきこもりに係る問題と発展途上国の貧困に係る問題の改善や解決を図り、双方の生活基盤の向上と国際交流の増進に寄与する。
愛知盲ろう者友の会 [中区]	視覚と聴覚に重複して障害のある者（以下盲ろう者・児という）に対して、自立と社会参加に関する事業を行い、盲ろう者・児の社会生活に係る問題の改善や解決を図り、福祉の向上と公益の増進に寄与する。
保護譲渡推進協会 [西区]	飼育が困難になったペットを個人・団体から引き取り、飼育・しつけを行い、適正な飼育が可能と判断した飼育希望者に譲渡することで殺処分を無くし動物保護活動を行う。また、この活動を通して永続的かつ持続可能な殺処分ゼロの取組みを全国に普及させ、人と動物が共生できる豊かな社会の実現に寄与する。



市民活動推進センター主催講座・イベントのご案内

9/6 [金] NPO講座～法人設立編～ → 18:00～20:30

NPO法の概要、NPO法人を設立するために必要な事前準備や手続きなどについて少人数で学びます。NPO法人を設立したい!という方向けの講座です。

- 定員: 10名(ただいま募集中です)
- 講師: 市民活動推進センター職員
- 参加費: 500円

NPOアドバイザーによるNPOのための専門講座のご案内 [参加費: 1,000円、要予約]

内容	日程	担当アドバイザー
いまさら聞けないNPOの広報	8/23 [金] 13:00～15:00	織田 元樹 (NPO法人代表理事)
NPO法人が知っておきたい消費税のしくみ	8/28 [水] 13:00～15:00	鳥居 翼 (税理士)

NPOアドバイザーによる個別相談のご案内 [参加費: 無料、要電話予約]

内容	日程	担当アドバイザー
会計・税務	8/ 9 [金] 10:00, 11:30, 14:00, 15:30より各1時間	堀尾 博樹 (税理士・行政書士)
設立・運営	8/23 [金] 15:30, 17:00より各1時間	織田 元樹 (NPO法人代表理事)
会計・税務	8/28 [水] 15:30, 17:00より各1時間	鳥居 翼 (税理士)
設立・運営	9/ 5 [木] 13:00, 14:30より各1時間	織田 元樹 (NPO法人代表理事)

5月末現在の所管法人数

★ 認証法人数: 879法人 認定法人数: 27法人 特例認定法人数: 0法人



講座受講のお申込みは、窓口・電話・FAX・メールにて受け付けます。メール・FAXでお申込みの際は、講座名・氏名・電話番号・所属団体・参加動機をご記入ください。名古屋市内で活動しているまたは活動する意志のある個人・団体を対象とします。詳しくは、当センターのホームページ「なごや★ぼらんぼナビ」をご覧ください。

【問合せ・申込先】

名古屋市市民活動推進センター

TEL: 052-228-8039 FAX: 052-228-8073

E-mail: npo@shiminkeizai.city.nagoya.lg.jp

URL: <http://www.n-vnpo.city.nagoya.jp/>

スタッフのつづき

スタッフ: 森元

はじめまして、4月から配属になった森元裕恵(もりもとやすえ)です。よろしくお願ひします。私の名、たいていは「ひろえ」と読まれます。「やすえ」とはまず読まれません。でもこれが、初対面の方との会話のよいきっかけになるのです。子どものころは、間違って読まれるのを訂正するのに少々ウンザリでしたが、今ではこの名をつけてくれた父に感謝しています。



イラスト協力: 加藤舞美